

学校法人 キリスト栄光学院  
栄光幼稚園・名護栄光幼稚園  
2021年度 学校自己点検・評価

幼稚園では「学校評価に係る学校教育法施行規則等の一部を改正する省令」が平成19年10月30日に交付されました。その改正に伴い、学校の教育活動その他学校の運営状況について評価を行い、改善を図る為必要な措置を講ずることとされています。

本園も自己点検評価をとり行い、現状や今後の取り組むべき課題を「自己評価点検票」としてまとめ、公表することにいたしました。本園の現状をご理解いただくご参考になれば幸いです。また、本園はこの自己点検・評価を基に改善・改革に取り組み、より良い教育活動を行うように努めてまいります。

●教育目標

『**神を畏れ、人を愛する人格**』を育てる。これが私達の目標です。

具体的には

- ・『感性豊かな、聖く優しい思いやりの心（心育）』
- ・『深く考え工夫する良い頭脳（知育）』
- ・『きびきび丈夫で頑張りのきく強い身体（体育）』
- ・『好き嫌いなく感謝して頂く食欲（食育）』を目標とします。

●保育の特色

キリスト教主義の幼稚園であるため、聖書の教えに基づき保育を行います。

また園独自のカリキュラムの取り組みとしては「読み・書き・計算・歌い・弾く・走る」の進捗別個別指導を通して個々の成長を手助けしていきます。

●自己点検・評価の実施概要

『幼稚園教諭のための自己評価チェックリスト』

編著者 『幼稚園教諭のための自己評価チェックリスト』編纂委員会

発行 株式会社 萌文書林 を用いて実施。

設問に対し、「はい」の数を集計し、「いいえ」の数を減算したものを設問数で割り、評価点とする。  
(小数点第2位以下、切り捨て)

●実施日

2022年3月に実施（2021年度の保育を基に）

●実施対象者

各クラス担任、副担任（栄光幼稚園17人、名護栄光幼稚園15人）を対象として実施

●評価結果

評価項目		設問数	評価		具体的な取り組み		
			栄光	名護栄光			
I 幼児の 発達 援助	1 ね ら い ・ 内 容	(1)情緒の安定	11	13.9	12.4	●幼稚園が幼児にとって安心して過ごせる場所であるように日々、配慮をしている	
		(2)保育内容	1)健康	12	15.1	14	●十分に身体を動かせるように時間と場所を確保するようにしている ●食事、排泄など生活に必要な活動の仕方を身につけるように指導している
			2)人間関係	12	15.3	14	●園児さん同士のトラブルも幼児の育ちに欠かせないものとして捉え、対処している ●良いことや悪いことがあることに気づき、考えて行動することができるように支えている
			3)環境	12	8.1	8.3	●物を大切に扱えるように指導がされている ●沖縄という土地柄、四季を感じるような自然教材が手に入りやすく使用していない現状がある
			4)言葉	12	15.1	12.1	●返事、挨拶に力を入れ、自分の言葉で自分の気持ちを表現できるように指導している ●「ごめんなさい」「ありがとう」など生活に必要な言葉を使えるように指導している
			5)表現	12	15.5	13.2	●あらゆる手法で幼児の自己表現ができるよう取り組み、その喜びを感じさせている
	(4)幼児の人権	7	12.7	4.9	●聖書の教えを基にお互いを尊重できるよう心を育んでいる ●地域から外国籍の園児もいて多文化とのかかわりを持ってている（栄光） 名護栄光は、この面では少し足りていない現状がある		

2022年度への課題・取り組み

- キリスト教を主体としたこころの教育を中心に、正しい生活習慣を身につけることを引き続き行っていく。
- さらなる幼児個々の成長を促すような環境作りの徹底を図ることが大切だと考え、実施する。
- 育児、教育相談をより充実させるため、関係機関との連携を密にすると共に、教職員は日々の研修、研鑽に努め、よりきめ細やかな子育て支援体制を整えていく。
- 認定こども園として地域と連携すべく、地域の子育てニーズの把握にも努めていく必要がある。
- 小学校との接続に力を入れ、園児さん、保護者さんが安心して就学できるように努める。
- 保育の長時間化、預り保育ニーズの高まりを受け、午後の預り（ホームクラス）強化に取り組む。
- 園内環境のIT化に取り組み、担任教諭や補助教諭の負担軽減をはかる。
- 保育教諭をはじめ、他職員もキャリアアップできるように研修へ積極的に参加していく。
- 高校生の保育参加や小中学校の職場体験を受け入れ、保育者への興味、夢を応援していく。
- 新型コロナウイルス感染症を発端とする「新しい生活様式」にも対応していく。